

研究協力のお願ひ

当薬局では、患者さんに提供する医療の質の向上を目的として、薬局における医療情報や調査情報を活用した研究を実施しております。

研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合は下記の問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

研究課題名	5年間の社内プレアボイド報告集計と医療経済効果の推算
研究責任者	島貫 英二
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	クオール株式会社のプレアボイド事例を解析し、薬局薬剤師が介入する外来患者における薬剤関連問題を検証し、薬学的介入の医療経済効果について推算し、当社の薬剤師職能を可視化します。
調査データ該当期間	2017年4月～2022年3月に過誤撲滅委員会に報告されたプレアボイド事例
研究の方法 (対象となる方)	2017年4月1日～2022年3月31日に、過誤撲滅委員会に報告されたプレアボイド事例を集計します。報告内容には患者の氏名や住所など個人が特定できる情報はありません。
研究の方法 (使用する情報)	患者背景（年代、性別）、プレアボイド内容（報告された年度、臨床的アウトカム、気づきポイント、回避できた副作用の質、報告された薬剤関連の問題、「薬剤選択に関する問題」の詳細を集計します。
情報の他機関への提供	他の機関への情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報はありません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：クオールアカデミー・教育研修本部 03-6043-9058